

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【公開番号】特開2008-284750(P2008-284750A)

【公開日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2007-130695(P2007-130695)

【国際特許分類】

B 41 J 15/04 (2006.01)

【F I】

B 41 J 15/04

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月12日(2010.5.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ロールシート取り付け位置に取り付けられたロールシートに画像を記録する記録装置であって、

前記取り付け位置に取り付けられたロールシートの情報を設定する設定手段と、
ロールシートの有無を検出する検出手段と、

前記取り付け位置に取り付けられたロールシートを取り外すための操作がなされてから
ロールシートの前記取り付け位置への取り付けの操作がなされるまでの間に、前記検出手段
によりロールシートが無いことが検出されたか判断する判断手段と、

前記判断手段により、前記検出手段によりロールシートが無いことが検出されたと判断
された場合、前記設定手段により設定されたロールシートの情報の再設定を行わせ、前記
検出手段によりロールシートが無いことが検出されなかつたと判断された場合、前記設定
手段により設定されたロールシートの情報を維持するよう制御する制御手段と、
を有することを特徴とする記録装置。

【請求項2】

前記取り付け位置に取り付けられたロールシートの幅を検出する幅検出手段を有し、
前記設定手段により設定されるロールシートの情報は、前記幅検出手段により検出され
たロールシートの幅の情報であることを特徴とする請求項1に記載の記録装置。

【請求項3】

ロールシートの種類及び長さを示す情報を取得する取得手段を有し、
前記設定手段により設定されるロールシートの情報は、前記取得手段により取得される
ロールシートの種類及び長さを示す情報を有することを特徴とする請求項1に記載の記録
装置。

【請求項4】

前記取得手段は、ロールシートに記載されているロールシートの種類及び長さを示す情
報を読み取ることにより当該情報を取得することを特徴とする請求項3に記載の記録
装置。

【請求項5】

前記取得手段は、ユーザにより入力されたロールシートの種類及び長さを示す情報を取
得することを特徴とする請求項3または4に記載の記録装置。

【請求項 6】

ロールシート取り付け位置に取り付けられたロールシートに画像を記録する記録装置の制御方法であって、

前記取り付け位置に取り付けられたロールシートの情報を設定し、

前記取り付け位置に取り付けられたロールシートを取り外すための操作がなされてからロールシートの前記取り付け位置への取り付けの操作がなされるまでの間に、前記記録装置に設けられた検出手段によりロールシートが無いことが検出されたか判断し、

前記検出手段によりロールシートが無いことが検出されたと判断された場合、ロールシートの情報の再設定を行わせ、前記検出手段によりロールシートが無いことが検出されなかつたと判断された場合、設定済みのロールシートの情報を維持することを特徴とする記録装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、記録装置及びその制御方法に関し、斜行やジャム等の要因に伴って実行するロールシートの取り付け直し時の処理に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

しかしながら、上記従来例のようにジャムや斜行の発生により用紙を取り付け位置に取り付ける際は、通常の用紙取り付け動作に伴う処理を行うので、時間がかかるという問題がある。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明は、ロールシートを再度取り付け直す際に、ロールシートを取り除かずに再セットした場合、入力動作等、無駄な処理を省略することができ、また、時間を短縮することができる記録装置及びその制御方法を提供することを目的とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の記録装置は、ロールシート取り付け位置に取り付けられたロールシートに画像を記録する記録装置であって、前記取り付け位置に取り付けられたロールシートの情報を設定する設定手段と、ロールシートの有無を検出する検出手段と、前記取り付け位置に取り付けられたロールシートを取り外すための操作がなされてからロールシートの前記取り付け位置への取り付けの操作がなされるまでの間に、前記検出手段によりロールシートが無いことが検出されたか判断する判断手段と、前記判断手段により、前記検出手段によりロールシートが無いことが検出されたと判断された場合、前記設定手段により設定されたロールシートの情報の再設定を行わせ、前記検出手段によりロールシートが無いことが検出されなかつたと判断された場合、前記設定手段により設定されたロールシートの情報を維持するよう制御する制御手段とを有することを特徴とする。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、ロールシートを再度取り付け直す際に、ロールシートを取り除かずに再セットした場合、以前のロールシートの情報を使用することによって、ロールシートのセットに伴う動作を省略できるので、入力動作等、無駄な処理や時間を短縮することができるという効果を奏する。